

UR * TOPICS



《表紙の風景》
フクダ電子アリーナ
(千葉県千葉市中央区)
都市再生事業が展開されている千葉市臨海部。その中核をなす、現在UR都市機構が整備を進めている千葉市蘇我スポーツ公園内に建設されたフクダ電子アリーナは、斬新な設計デザインで収容人員18,500人。ジェフユナイテッド市原・千葉のホームスタジアムとして多くのサッカーファンで賑わっている。2007年度グッドデザイン賞受賞「建築・環境デザイン部門」

新潟県中越沖地震 復興支援プロジェクトチームを設置

昨年7月16日に発生した「新潟県中越沖地震」により甚大な被害を受けた新潟県柏崎市の市街地復興・住宅再建等の支援を、柏崎市からの要請を受けて現地で行うため、東日本支社都市再生企画部に復興支援プロジェクトチームが発足しました。



地割れの起きた公園

柏崎市の震災復興支援業務では、国との連携のもと、市や県と一体となって、地元住民や関係機関と意見交換を行いながら、JR柏崎駅周辺の大規模工場跡地(約15ha)整備計画の検討、特に被害が大きかった同市東本町二丁目の「えんま通り商店街」再生に向けた支援、復興住宅計画の策定支援などを実施しております。



柏崎市えんま通り商店街

編集後記

今年2008年のメインイベントは、北海道洞爺湖でのサミット(主要国首脳会議)と北京オリンピックです。本号は洞爺湖サミットの主要議題となる「地球環境」に焦点を合わせ、地球環境と都市の公園・緑地のあり方、目指すべき生態環境都市づくりをテーマとしました。都市における環境の保全と創出に、国、自治体、企業、市民とともに、UR都市機構はどう取り組むべきか、いままでを振り返り、今後の方向と手法を改めて確認できればと考えます。ご高覧ご高評いただければ幸いです。

季刊「ユアールプレス・冬号」
Vol.14 (2008年1月)
発行 独立行政法人都市再生機構
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1
横浜アイランドタワー Tel.045-650-0881
Fax.045-650-0889

編集・制作 (株)日本経済社
(株)リブアソシエーツ
印刷 光写真印刷(株)

春の新生活はUR賃貸住宅でスタート

UR賃貸住宅の春の入居促進キャンペーンを、1月から3月(一部の地域では4月)の間の指定期間中、各地域で実施いたします。期間中、入居時の費用負担を軽減できる敷金分割支払制度が利用可能(指定団地に限ります)です。春の新生活はUR賃貸住宅でスタートさせてみてはいかがでしょうか。春の入居促進キャンペーン及び入居申込の詳細は、各支社までお問合せいただくか、UR都市機構HPをご覧ください。

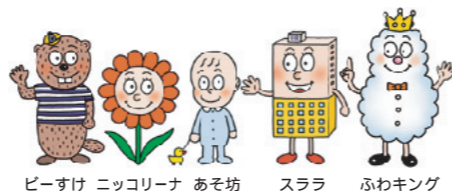
《お問合せ先》

募集販売本部(首都圏)
0120-411-363
携帯電話・PHS・一部のIP電話から
ご利用の方は 03-3347-4375

中部支社UR名古屋営業センター
052-968-3100

西日本支社募集販売センター
06-6346-3456

九州支社UR福岡営業センター
092-722-1101



アドレスはこちら

<http://www.ur-net.go.jp/sumai/>



『アンパンマン もっとみどりを...』やなせたかし



『衛星クーラー』矢野功



『ホホホホホごらんよ 日ごとにわれわれが住みやすそうな星になっていくわい』ちばてつや



『22世紀の図鑑』里中満智子

協力：社団法人日本漫画家協会 / 地球環境を守る漫画家の会



1940年 高知県高知市生まれ
新聞・雑誌等で活躍中
主な作品に絵本「母と子の伝説童話」単行本「まんが白虎隊」「まんが宮沢賢治」「人間 沢沢栄一」「山岡鉄舟」「榎方志功」「石館守三」「淡谷のり子」「青森百景」「まんがの描き方」講座教本「似顔絵の描き方」講座教本、他
ユネスコ国際漫画フェスティバル優秀賞受賞

1992年ブラジルのリオで環境サミット「環境と開発に関する国連会議」が開催されました。以来、日本の各メディアでも地球温暖化、環境破壊という文字が毎日のように登場しました。漫画家の立場でできることはないか、それはマンガの特性を生かして、難しい問題をわかりやすく、親しみやすく、そして核心に触れる、環境マンガではないかと考えたのです。

(社)日本漫画家協会所属でこの主旨に共鳴した20数名によって「地球環境を守る漫画家の会」を結成し活動をひろげ、環境大臣から感謝状をいただきました。また、ゴア元米国副大統領に我々の制作した本「地球が泣いている」を渡しました。

北極海の氷山が轟然と崩れ落ち、ヒマラヤやアルプスの氷河が毎年後退を続け、キリマンジャロ山頂の氷河は消えかかり、南太平洋の島国ツバルは海に浸食され消滅が心配されています。ようやく危機が地球規模で認識され始めています。私たちは市制100周年の長野県松本市でこの3月に展示会を、10月に東京の新宿御苑で「環境マンガ展PART20」を開催し、アピールするつもりです。

UR都市機構もいままでも以上に先頭を切って環境に配慮したまちづくりを進めていただければと思います。